

令和 7 年 6 月 24 日
教育部 学校教育課
0438-23-5264

「木更津市合同生徒会」×「きさらづ地域循環共生圏」Ver.2

～昨年度に引き続き、衣類回収・再資源化へ取り組む～

木更津市合同生徒会は、市内の全市立中学校12校の生徒会長が参加し、情報交換や協議等を行うなかで、中学生の自由な発想を引き出し、豊かな創造力を育てることを目的として、令和5年3月に発足しました。

第3期合同生徒会では、第2期合同生徒会「Present for the Future～私たちの心がけや行動で未来の自分、木更津そして地球へプレゼントを贈ろう～」のテーマを引き継ぎ、衣類回収・再資源化への取り組みを以下のとおり実施します。

各取り組みについて、ご取材いただき、記事掲載にご協力をいただきますようお願いいたします。

1 第3期の衣類回収・再資源化について

「いつまでも住み続けたい、将来も住みたい木更津市」を目指し、衣類回収の取り組みを通して、地球温暖化などの環境問題やサステナブルな社会についての理解を深め、一人ひとりが自分にできることを考える機会とすることを目的に実施します。

また、今年度は生徒や家庭からの回収について、より主体的に学校・生徒会長が取り組んでいくとともに、再資源化された和紙を有効活用して子どもたちへ効果的に還元をすることで、衣類循環サイクルの促進とSDGsの達成に向けた意識の向上、行動の変容を目指します。

【参考：昨年度取り組み終了時に全中学生対象に行ったアンケート結果】

市全体【%】	1 衣類がその後どうなっていくかを理解できたか	2 リサイクルやリユースについて、興味・関心を持つことができたか	3 自分に何ができるかを考えることができたか	4 3で考えたことを実際に行動に移すことができたか	5 この取組が未来へのプレゼントになっていると感じることができたか
できた	45.5	47.9	32.8	32.4	46
まあまあできた	42.2	41.5	49.9	36.8	41.5
あまりできなかった	8.2	7.5	12.8	20	9.2
できなかった	4.1	3	4.5	10.8	3.4

2 取組期間 7月から9月の中で、各中学校で定めた期間

3 場所 市内全市立中学校（12校）

4 スケジュール

7月～9月 各学校で取り組み、衣類を回収

10月 各学校で集まった衣類を回収・確認・梱包・発送

コットンを多く含むもの

→サーキュラーコットンファクトリーにて再生和紙へリサイクル

それ以外の衣類

→洋服の状態によりリユース リサイクル

12月 紙の納品 各中学校（小学校）へ配付

1月以降 紙の活用について

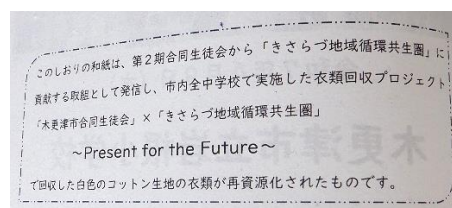
【学校】 卒業式や入学式のしおりの表紙として

【市観光協会】

ふるさと納税返礼品（トレーラーハウス宿泊券）の紙面として（予定）

【オークラ アカデミアパークホテル】

客室に置くメッセージカードとして（予定）



5 各学校の主体的な取り組み（案）

- ・再生和紙を全校生徒会のたよりにして「布は紙になる」ことをアピールする
- ・地域の方や保護者にも衣類回収の協力をお願いする
- ・衣類回収をする前に SDGs を学習し、環境問題や自分たちができることを考える
- ・呼びかけ用のポスターを作成し、リサイクルの大切さを訴える

6 取材について

各学校における取材については、事前に学校教育課までご連絡ください。